

平成31年度  
特色ある新規事業  
増額した重点事業



熊野市市長公室

※2019年5月1日の改元後は「平成31年」を「令和元年」に読み替えてください。

平成31年度は第2次熊野市総合計画の2年目であり、活力再生に向けての様々な取り組みを加速させる年と位置づけ、

(1) 地方創生の取り組みについては、産業振興・集客交流・移住の推進・子育て支援・新たな担い手の創出の各分野において、「熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく各施策を加速させるため、新たな事業に積極的に取り組むとともに質の向上にも取り組みます。地方創生においては、多くの市町村との人口減少対策での競争激化が見込まれることから、特にこれまで力を入れてきた若者定住に向けての働く場の創出に向けた産業振興の取り組みを、これまで以上に強力で推進するものとします。

(2) 健康・長寿の推進については、より支援が必要な方へのきめ細かな支援やより多くの方が健康づくりに取り組んでいただくことを念頭に、新たな施策を実施します。また、人と人との「絆」によって、共に支え合い、高め合う地域共生社会の考えに基づき、地域福祉の充実を図っていきます。

(3) 市民が安心して生活できるようにするため、また、大規模災害を全市民が生き抜くために、発災後の防災対策に力を入れます。各種生活環境のハード整備については、保有する施設全体の状況を踏まえ、施設の効率的で適正な配置を進めるため、既存施設の改修や長寿命化、除却に力を入れていきます。

これらの重要課題に加え、市政の全ての分野における諸課題に的確に対処していくため、当初予算としては総額124億661万9千円の予算編成をしており、市の人口規模からみて、前年度に引き続き、非常に積極的で大型の予算編成にしております。

## 平成31年度 特色ある新規事業

### I 産業の振興

### ★熊野古道世界遺産登録15周年記念事業

区分	事業名	事業費	ページ
1 集客交流	★熊野古道世界遺産登録15周年記念メディア広告事業	862万円	1
	★熊野古道世界遺産登録15周年記念PR動画作成事業	116万円	1
	★パブリシティ推進事業	40万円	1
	★熊野市絶景フォトラリー事業	66万円	1
	★デジタルプロモーション事業	67万円	2
	くまの星空絶景ガイドマップ作成事業	24万円	2
	熊野市観光案内強化事業	2万円	2
	観光マーケティング事業	108万円	2
	★熊野市自主運行バスインバウンド対策化事業	217万円	3
	★熊野古道客に対する2次交通運行実証事業	95万円	3
	★熊野古道世界遺産登録15周年記念ウォーキング実施事業	30万円	3
	★観光物産展出展事業	101万円	3
	★丸山千枚田虫おくり 熊野古道世界遺産登録15周年記念花火打上事業	50万円	4
	★熊野大花火大会 熊野古道世界遺産登録15周年記念花火打上事業	500万円	4
	クマノザクラの郷めぐり事業	53万円	4
	日本女子ソフトボールリーグ開催事業	93万円	4
	地域おこし協力隊ソフトボール振興事業	399万円	5
ホストタウン交流推進事業	302万円	5	
2 商工業	那智黒石モニュメント設置事業	550万円	5
	キャッシュレス化推進事業	31万円	5
	★熊野産本マグロPR事業	280万円	6
	★きのもと商い支援事業(記念イベント経費分)	30万円	6
	★歩き楽しむ記念通り商店街実現支援事業(魅力UP事業分)	10万円	6
	テレワーク推進事業	418万円	6
3 農業	特産品振興・販売拡大事業	1,244万円	7
	ゴマ産地化事業	9万円	7
	地域農業活性化推進事業	570万円	7
	山間地域情報交流施設運営事業	97万円	7
	農道橋梁耐震点検事業	200万円	8
4 林業	森林資源データ解析事業	3,887万円	8
	クマノザクラの名所づくり事業	632万円	8
	木工職人担い手確保事業	400万円	8
5 水産業	新たな漁業のあり方調査事業	23万円	9
	熊野すりみん販路拡大事業	21万円	9
	市単磯崎漁港改良事業	118万円	9

## II 保健・医療・福祉の充実

区分	事業名	事業費	ページ
1 高齢者福祉	認知症総合支援事業	875万円	10
2 子育て支援	産前・産後サポート事業	15万円	10
	子育て支援包括支援センター事業	766万円	10
	保育の質の向上事業	24万円	10
	福祉医療費助成制度未就学児窓口無料化対応事業	993万円	11
	子ども・子育て支援事業計画策定事業	25万円	11
	神川地区保育所児童通園支援事業	30万円	11
	母子生活支援施設入所者自立支援事業	391万円	11
3 健康づくり	健康増進ポイント事業	196万円	12
	保健福祉センター空調設備改修事業	450万円	12
4 医療体制	神川へき地診療所・育生へき地出張診療所電子カルテ導入事業	880万円	12
	五郷診療所電子カルテ導入事業	447万円	12
	高規格救急車更新事業	3,210万円	13
	あすか救護センター車両更新事業	284万円	13

## III 教育・文化の振興

区分	事業名	事業費	ページ
1 文化芸術	図書館情報管理システム更新事業	2,670万円	14
	★歴史民俗資料館子ども歴史教室事業	3万円	14
	赤木城周辺整備事業	327万円	14
	鉾山資料館防水改修事業	131万円	14
2 子どもの教育	I C T教育実施事業	2億5,466万円	15
	小学校校舎等改修事業	548万円	15
3 生涯教育	地域におけるI o Tの学び推進事業	459万円	15
4 生涯スポーツ	陸上競技場キュービクル更新事業	1,500万円	15

## IV 生活環境の整備

区分	事業名	事業費	ページ
1 市街地・公園の整備	耐震性のない木造住宅除却事業	62万円	16
2 防災	井戸小学校避難所運営マニュアル作成事業	11万円	16
	災害情報伝達手段検討事業	21万円	16
	防災公園防災倉庫資機材等購入事業	130万円	16
	ライフジャケット配備事業	-万円	17
	り災証明書交付事務円滑化事業	18万円	17
3 消防	救急資機材整備事業	454万円	17
	紀和分署非常用浄水装置整備事業	89万円	17
	紀和分署警防活動資機材整備事業	19万円	18
	金山久生屋分団金山車両更新事業	1,112万円	18
	簡易デジタル無線設備整備事業	170万円	18
	小型動力ポンプ更新事業	103万円	18
	井戸分団車庫外階段改修事業	123万円	19
	消防団員安全装備整備事業	67万円	19
	消防団消火資機材整備事業	48万円	19
4 住宅・住環境	市営住宅改修事業	124万円	19
5 道路	トンネル長寿命化修繕計画事業	3,000万円	20
	道路照明灯改修事業	673万円	20
6 廃棄物処理	ごみ減量化市民行動計画事業	89万円	20
	広域ごみ処理施設整備検討事業	613万円	20
	不燃物処分場資源化作業所改修事業	400万円	21

## V まちづくりの進め方

区分	事業名	事業費	ページ
1 地域コミュニティの育成強化	有馬第二公民館修繕事業	123万円	21
	紀和総合支所防水改修事業	214万円	22
	飛鳥出張所移転事業	425万円	22
2 一人ひとりのくらしを支える情報化の推	自治体クラウド推進事業	6万円	22
	R P A導入検討事業	16万円	22

# 平成31年度 増額した重点事業

## I 産業の振興

区分	事業名	事業費	ページ
1 集客交流	駅前観光拠点施設整備事業	8,395万円	23
	クライミング振興事業	62万円	23
2 商工業	プレミアム付きレインボー商品券販売促進支援事業	1,500万円	23
3 農業	農業生産力強化事業	2,101万円	23
	県営中山間地域総合整備事業	450万円	24
	有害鳥獣駆除事業	1,527万円	24
4 林業	森林病虫害等防除事業	162万円	24
5 水産業	水産物供給基盤機能保全事業	1,780万円	24

## II 保健・医療・福祉の充実

区分	事業名	事業費	ページ
1 高齢者福祉	生活支援体制整備事業	1,014万円	25
	高齢者サロン事業	286万円	25
2 子育て支援	予防接種事業	5,258万円	25
	小学校遠距離通学費無償化事業	163万円	25

## III 教育・文化の振興

区分	事業名	事業費	ページ
1 文化芸術	国際交流推進事業	57万円	26
2 子どもの教育	学校における囲碁教室事業	40万円	26
3 生涯教育	熊野検定事業	12万円	26
4 生涯スポーツ	国体開催準備事業	396万円	26

## IV 生活環境の整備

区分	事業名	事業費	ページ
1 市街地・公園の整備	山崎運動公園長寿命化対策事業	1億1,001万円	27
2 防災	防災公園整備事業	8,001万円	27
3 道路	社会資本整備道路新設改良事業	1億2,271万円	27
4 交通体系	生活交通対策推進事業	2,993万円	27



# 特色ある新規事業

## I 産業の振興

### 1 集客交流

**メディア広告事業★** 862万円  
(熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(市長公室)

熊野古道を中心に、熊野市の特産品、自然や歴史、文化、イベントなどを紹介することで、熊野市の魅力を市外・県外にPRします。

◎主な経費  
委託料 862万円

【財源内訳】	
国の補助金	431万円
市の負担額	431万円



【獅子岩】

### 1 集客交流

**パブリシティ推進事業★** 40万円  
(熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(観光スポーツ交流課)

プレスリリース配信会社に熊野市や熊野古道のイベント等を情報提供をすることで、様々な媒体のメディアに取り上げられる可能性を向上させ、熊野市や熊野古道のPRを行います。

◎主な経費  
広告料 40万円

【財源内訳】	
国の補助金	20万円
市の負担額	20万円



【花の窟 お綱掛け神事】

### 1 集客交流

**PR動画作成事業★** 116万円  
(熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(観光スポーツ交流課)

これまでにない若い層にアピールするため、インフルエンサーを起用して、熊野古道の魅力を紹介する動画の作成を行い、情報発信を行います。

◎主な経費  
旅費 16万円  
委託料 100万円

【財源内訳】	
国の補助金	50万円
市の負担額	66万円



### 1 集客交流

**熊野市絶景フォトラリー事業★** 66万円  
(熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(観光スポーツ交流課)

一定のキャンペーン期間内に熊野古道周辺など市内の観光スポットで撮影された絶景を、拡散性が高いInstagramに投稿してもらい、抽選で熊野市の特産品を記念品として贈呈します。市からのみではなく、市民や観光客にも情報発信に参加してもらい、集客を図るとともに新たな観光資源の掘り起こしを図ります。

◎主な経費  
記念品料 10万円  
旅費 5万円  
消耗品費 1万円  
委託料 50万円

【財源内訳】	
国の補助金	25万円
市の負担額	41万円

# 特色ある新規事業 I 産業の振興

## 1 集客交流

**デジタルプロモーション事業★** 67万円  
(熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(観光スポーツ交流課)

熊野古道を中心としたPR動画(体験プラン、観光地案内、まち歩き等)を新たに作成し、旅行に関心の高い層にターゲットを絞って、YouTubeに動画広告を配信します。

◎主な経費  
 広告料 60万円  
 機械器具費 7万円

【財源内訳】  
 国の補助金 33万円  
 市の負担額 34万円



## 1 集客交流

**熊野市観光案内強化事業** 2万円  
(熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(観光スポーツ交流課)

観光集客施設ごとに観光地までのルートや観光スポットの詳しい説明を記載したパンフレットを作成し、観光客の利便性向上を図ります。

◎主な経費  
 消耗品費 2万円

【財源内訳】  
 市の負担額 2万円



【丸山千枚田】

## 1 集客交流

**くまの星空絶景ガイドマップ作成事業** 24万円  
(熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(観光スポーツ交流課)

熊野市近郊は世界的に天文観測が盛んなハワイの夜空とほぼ同じ暗さであることから、「星空」という観光資源を生かし誘客するための絶景の星空を撮影できるスポットを紹介するガイドマップを作成し、PRします。

◎主な経費  
 印刷製本費 24万円

【財源内訳】  
 国の補助金 12万円  
 市の負担額 12万円



## 1 集客交流

**観光マーケティング事業** 108万円  
(熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(観光スポーツ交流課)

SNS投稿や携帯電話の位置情報を利用して、熊野市を訪れた観光客や熊野市に興味を持つ人の動向を調査し、今後の観光政策の基礎とします。

◎主な経費  
 委託料 108万円

【財源内訳】  
 国の補助金 54万円  
 市の負担額 54万円



【ツエノ峰】

# 特色ある新規事業

## I 産業の振興

### 1 集客交流

**熊野市自主運行バス  
インバウンド対策化事業★** 217万円  
(熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)  
(市長公室)

海外観光客の受入れに対応するため、バス車内での英語による音声案内やバス停表示、各バス停の番号表示や路線ごとの色分けなどを実施します。

◎主な経費  
委託料 217万円

【財源内訳】  
国の補助金 108万円  
市の負担額 109万円



### 1 集客交流

**ウォーキング実施事業★** 30万円  
(熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)  
(観光スポーツ交流課)

熊野古道世界遺産登録15周年を記念して、三重県が指定する熊野古道ウィークに、熊野古道を歩くウォーキングイベントを開催し、PRと集客を図ります。

◎主な経費  
委託料 30万円

【財源内訳】  
市の負担額 30万円



### 1 集客交流

**熊野古道客に対する  
2次交通運行実証事業** 95万円  
(熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)  
(市長公室)

世界遺産登録15周年に合わせて、市街地周辺（花の窟、獅子岩、熊野古道）への2次交通運行の実証を行います。海外観光客や日本人観光客が熊野古道をはじめとする世界遺産を訪れるための手段を確立することで、更なる誘客を図ります。

◎主な経費  
委託料 95万円

【財源内訳】  
国の補助金 47万円  
市の負担額 48万円



### 1 集客交流

**観光物産展出張事業★** 101万円  
(熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)  
(観光スポーツ交流課)

観光物産展に参加し、国内外から来る個人、企業、プレス等に対して、世界遺産登録15周年を迎える熊野古道を中心に熊野市の観光PRを行います。

◎主な経費  
旅費 42万円  
消耗品費 5万円  
通信運搬費 4万円  
会場借上料 50万円

【財源内訳】  
国の補助金 25万円  
市の負担額 76万円



# 特色ある新規事業 I 産業の振興

## 1 集客交流

**丸山千枚田虫おくり  
記念花火打上事業★** 50万円  
(熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)  
(地域振興課)

熊野古道世界遺産登録15周年を記念して、6月の丸山千枚田虫おくりにおいて、記念花火を打ち上げます。

◎主な経費  
補助金 50万円

【財源内訳】  
市の負担額 50万円



【虫おくり】

## 1 集客交流

**クマノザクラの郷めぐり事業** 53万円  
(熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)  
(地域振興課)

平成30年に紀伊半島南部で発見された新種の桜「クマノザクラ」が、多く自生している地としての魅力を向上するため、散策マップ等を制作し、案内できるようにします。

◎主な経費  
消耗品費 29万円  
印刷製本費 24万円

【財源内訳】  
国の補助金 26万円  
市の負担額 27万円



【クマノザクラ】

## 1 集客交流

**熊野大花火大会  
記念花火打上事業★** 500万円  
(熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)  
(観光スポーツ交流課)

熊野古道世界遺産登録15周年を記念して、8月の熊野大花火大会において、記念花火を打ち上げます。

◎主な経費  
補助金 500万円

【財源内訳】  
市の負担額 500万円



【熊野大花火】

## 1 集客交流

**日本女子ソフトボールリーグ  
開催事業** 93万円  
(熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)  
(観光スポーツ交流課)

日本女子ソフトボールリーグ2部の公式戦を開催し、集客効果を生み出します。

◎主な経費  
補助金 93万円

【財源内訳】  
市の負担額 93万円





# 特色ある新規事業

## I 産業の振興

### 1 集客交流

#### 地域おこし協力隊 ソフトボール振興事業 399万円

(熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)  
(観光スポーツ交流課課)

ソフトボールに精通した地域おこし協力隊を配置し、中学生を中心に女子ソフトボールチームを設立して競技人口を増やすとともに、「ソフトボールの聖地 熊野」の知名度向上を目指します。

◎主な経費

報酬	240万円
共済費	36万円
委託料	122万円
負担金	1万円

【財源内訳】  
市の負担額 399万円



### 2 商工業

#### 那智黒石モニュメント設置事業 550万円

(熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(水産・商工振興課)

市内公共施設等に那智黒石のモニュメントを設置し、『那智黒石のまち熊野』を市内外にPRします。

◎主な経費

委託料	550万円
-----	-------

【財源内訳】  
国の補助金 275万円  
市の負担額 275万円



### 1 集客交流

#### ホストタウン交流推進事業 302万円

(熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(観光スポーツ交流課)

熊野市は東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンに登録されました。それを受けて、台湾とのソフトボールを通じた交流を推進します。

◎主な経費

旅費	23万円
補助金	279万円

【財源内訳】  
市の負担額 302万円



### 2 商工業

#### キャッシュレス化推進事業 31万円

(熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(水産・商工振興課)

市内事業所に対してキャッシュレス対応の方法や種類、トレンドについてセミナーを行い、事業所の導入を支援します。また、市民の利便性向上を検討するため、先進地の視察を行います。

◎主な経費

講師等謝礼	10万円
旅費	17万円
消耗品費	2万円
使用料及び賃借料	2万円

【財源内訳】  
国の補助金 7万円  
市の負担額 24万円



# 特色ある新規事業 I 産業の振興

## 2 商工業

**熊野産本マグロPR事業★** 280万円  
(熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(水産・商工振興課)

熊野産本マグロの美味しさを知ってもらうことで、消費者のニーズを高め、市内での流通を拡大させます。新しい熊野の食文化として定着を図り、商業の活性化につなげていきます。

◎主な経費  

消耗品費	22万円
委託料	149万円
補助金	109万円

【財源内訳】  

国の補助金	15万円
市の負担額	265万円



## 2 商工業

**歩き楽しむ記念通り商店街  
実現支援事業（魅力UP分）★** 10万円  
(熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(水産・商工振興課)

記念通り商店街振興組合が実施する歩行者天国での「いこらい市」開催の際、熊野古道世界遺産登録15周年記念として、いこらい市の魅力アップを行う費用を支援します。

◎主な経費  

補助金	10万円
-----	------

【財源内訳】  

市の負担額	10万円
-------	------



## 2 商工業

**きのもと商い支援事業  
（記念イベント経費分）★** 30万円  
(熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(水産・商工振興課)

商店街が共同で実施するイベント（古道通り夜市、熊野きのもとさんま祭り、熊野街道ひなめぐり）で、熊野古道世界遺産登録15周年記念のイベントを行う際の費用を支援します。

◎主な経費  

補助金	30万円
-----	------

【財源内訳】  

市の負担額	30万円
-------	------



## 2 商工業

**テレワーク推進事業** 418万円  
(熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(水産・商工振興課)

テレワークとして請負うことができる業務のマネジメント等を行える人材を確保し、市内での新たな働く場を創出するとともに、ICTやIoTの導入を促進することで既存事業者の業務効率化や生産性の向上につなげていきます。

◎主な経費  

報酬	240万円
共済費	44万円
旅費	1万円
需用費（消耗品など）	25万円
通信運搬費	31万円
使用料及び賃借料	76万円
負担金	1万円

【財源内訳】  

市の負担額	418万円
-------	-------

# 特色ある新規事業

## I 産業の振興

### 3 農業

#### 特産品振興・販売拡大事業 1,244万円

(熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(農業振興課)

市の特産品を振興し、販売拡大を図るため、  
①地域産品販売促進事業、②山間部農産物販売促進事業、③農産物特産品化事業、④営業拠点販売実証事業を実施します。

◎主な経費

職員手当	13万円
共済費	106万円
賃金	748万円
旅費	12万円
需要費	94万円
役務費	2万円
委託料	151万円
借上料	113万円
負担金	5万円

【財源内訳】	
市の負担額	1,244万円

### 3 農業

#### ゴマ産地化事業 9万円

(熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(農業振興課)

市内でゴマ生産者を募り、栽培実証ほ場として試験栽培を行ってもらうことにより、新規作物としてのゴマの有用性の実証を行います。

◎主な経費

旅費	1万円
消耗品費	8万円

【財源内訳】	
国の補助金	4万円
市の負担額	5万円



### 3 農業

#### 地域農業活性化推進事業 570万円

(熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(農業振興課)

地域内での認知度が向上し、産地化につながりつつある唐辛子に焦点を当て、生産部門と販売部門の両方から積極的な取り組みを行い、ブランド化を図ります。

◎主な経費

記念品料	10万円
旅費	59万円
消耗品費	37万円
印刷製本費	51万円
委託料	333万円
会場借上料	61万円
負担金	19万円

【財源内訳】	
国の補助金	560万円
市の負担額	10万円

### 3 農業

#### 山間地域情報交流施設運営事業 97万円

(熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(農業振興課)

道の駅「熊野きのくに」を山間部の農産物の集荷、直売の拠点及び農産資源等の情報発信拠点として活用し、山間部の地域活性化を図ります。

◎主な経費

消耗品費	9万円
光熱水費	46万円
修繕料	17万円
手数料	1万円
委託料	10万円
使用料及び賃借料	7万円
機械器具費	7万円

【財源内訳】	
市の負担額	97万円

# 特色ある新規事業 I 産業の振興

## 3 農業

### 農道橋梁耐震点検事業 200万円

(農業振興課)

延長15m以上の農道橋5橋の耐震点検を実施し、点検結果をもとに改修計画を策定していきます。

◎主な経費  
委託料 200万円

【財源内訳】  
県の補助金 100万円  
市の負担額 100万円



## 4 林業

### クマノザクラの名所づくり事業 632万円 (熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(林業振興課)

平成30年に新種として認定されたクマノザクラについて、観光客が訪れるような名所を紀和町内につくります。

◎主な経費  
委託料 632万円

【財源内訳】  
基金繰入金 632万円



## 4 林業

### 森林データ解析事業 3,887万円 (熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(林業振興課)

国が過去に実施した航空レーザー測量データを分析することにより、市内山林の地形や樹種、材積等を把握し、境界確認や森林整備の実施につなげていきます。

◎主な経費  
消耗品費 10万円  
委託料 3,877万円

【財源内訳】  
市の負担額 3,887万円



## 4 林業

### 木工職人担い手確保事業 400万円 (熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(林業振興課)

木工職人については、後継者がおらず、徐々に減っていく可能性が高いため、地域おこし協力隊の制度を活用し、市内木工職人の下で技術を習得してもらうなどして、後継者の育成を図ります。

◎主な経費  
報酬 240万円  
共済費 44万円  
旅費 5万円  
需用費(消耗品など) 44万円  
使用料及び賃借料 66万円  
負担金 1万円

【財源内訳】  
市の負担額 400万円

# 特色ある新規事業

## I 産業の振興

### 5 水産業

#### 新たな漁業のあり方調査事業 23万円 (熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(水産・商工振興課)

漁業者の新たな収入源となり、かつ漁業者や漁協が主体となって取り組むことができる多様な漁業を学ぶため、先進地への視察を行います。

◎主な経費	
旅費	8万円
補助金	15万円

【財源内訳】	
市の負担額	23万円



### 5 水産業

#### 市単磯崎漁港改良事業 118万円

(水産・商工振興課)

磯崎漁港の破損した突入防止柵の撤去や防舷材の改良を行い、漁業者が安全、安心に活動できるようにします。

◎主な経費	
工事請負費	118万円

【財源内訳】	
基金繰入金	118万円



【磯崎漁港】

### 5 水産業

#### 熊野すりみん販路拡大事業 21万円 (熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(水産・商工振興課)

骨などを取り除き柔らかく滑らかな食感が特徴の魚のすり身「熊野すりみん」について、ふるさと振興公社と連携して販路拡大を図ります。

◎主な経費	
消耗品費	11万円
印刷製本費	10万円

【財源内訳】	
国の補助金	10万円
市の負担額	11万円



【熊野すりみん】



## II 保健・医療・福祉の充実

### 1 高齢者福祉

#### 認知症総合支援事業 875万円

(健康・長寿課)

高齢者ができるだけ長く住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるようにするため、①認知症地域ネットワーク強化事業、②認知症初期集中支援推進事業、③認知症カフェ事業、④徘徊SOSネットワーク事業を実施します。

◎主な経費

給料（職員）	420万円
職員手当	224万円
共済費	127万円
講師等謝礼	3万円
旅費	15万円
需用費	24万円
役務費	1万円
借上料及び賃借料（会場、DVD等）	32万円
負担金	1万円
補助金	28万円

【財源内訳】

地域支援事業委託金	875万円
-----------	-------

### 2 子育て支援

#### 子育て支援包括支援センター事業 766万円

(健康・長寿課)

保健福祉センター内に子育て世代包括支援センターを設置し、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を行います。

◎主な経費

給料（職員）	423万円
職員手当	191万円
共済費	123万円
記念品料	1万円
需用費	14万円
庁用器具費	14万円

【財源内訳】

国の補助金	19万円
市の負担額	747万円

### 2 子育て支援

#### 産前・産後サポート事業 15万円 (熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(健康・長寿課)

妊産婦が抱える妊娠や子育てに関する悩み等について、保健師等による相談支援を行います。

◎主な経費

謝礼	12万円
消耗品費	3万円

【財源内訳】

国の補助金	4万円
市の負担額	11万円



### 2 子育て支援

#### 保育の質の向上事業 24万円 (熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(福祉事務所)

保育士に対する研修を増やし、キャリアアップや保育の質の向上を図ります。

◎主な経費

旅費	19万円
負担金	5万円

【財源内訳】

国の補助金	2万円
市の負担額	22万円



# 特色ある新規事業

## Ⅱ 保健・医療・福祉の充実

### 2 子育て支援

**福祉医療費助成制度未就学児  
窓口無料化対応事業 993万円**

(市民保険課)

0歳から6歳までの未就学児に対する医療費助成について、今年(平成31年)9月から窓口無料化をするために必要なシステム改修を行います。

◎主な経費  
委託料 993万円

【財源内訳】  
市の負担額 993万円



### 2 子育て支援

**子ども・子育て支援事業計画  
策定事業 25万円**

(福祉事務所)

子ども・子育て支援法に基づいて、第2期熊野市子ども・子育て支援事業計画を策定し、今後の子育て支援施策に生かします。

◎主な経費  
報酬 21万円  
旅費 2万円  
消耗品費 1万円  
通信運搬費 1万円

【財源内訳】  
市の負担額 25万円



### 2 子育て支援

**神川地区保育所児童通園支援事業 30万円**

(福祉事務所)

神川地区から井戸保育園への通園費(ガソリン代)を補助して、保護者の負担を軽減します。

◎主な経費  
補助金 30万円

【財源内訳】  
市の負担額 30万円



### 2 子育て支援

**母子生活支援施設入所者  
自立支援事業 391万円**

(福祉事務所)

母子生活支援施設に入所中の保護者・児童の退所後の生活の安定を図るため、経過措置として退所後の1年間の家賃等を補助します。経済的理由などによる新生活に対する不安を解消し、退所を希望している入所者の自立の促進を図ります。

◎主な経費  
補助金 391万円

【財源内訳】  
市の負担額 391万円



## Ⅱ 保健・医療・福祉の充実

### 3 健康づくり

#### 健康増進ポイント事業 196万円 (熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(健康・長寿課)

健康づくり事業への意識を高め、健康づくりに取り組まれる方をできる限り増やすため、従来の健康増進ポイント事業に加え、健康づくりの周知と体験イベントを行い、子どもへの健康増進ポイント、サポートポイントを新たに発行します。

◎主な経費

報償費	171万円
旅費	2万円
消耗品費	9万円
印刷製本費	12万円
通信運搬費	1万円
負担金	1万円

【財源内訳】

カード再発行負担金	1万円
市の負担額	195万円

### 4 医療体制

#### 神川へき地診療所・育生へき地出張診療所電子カルテ導入事業 880万円

(地域総合課)

神川へき地診療所・育生へき地出張診療所に電子カルテを導入し、診察・請求事務等を効率よく行えるようにして、患者の待ち時間の短縮を図るとともに、往診先からの遠隔操作も可能にします。

◎主な経費

消耗品費	1万円
通信運搬費	25万円
手数料	13万円
委託料	47万円
機械器具費	794万円

【財源内訳】

国の補助金	397万円
市の借入額	390万円
市の負担額	93万円

### 3 健康づくり

#### 保健福祉センター空調設備改修事業 450万円

(健康・長寿課)

老朽化して故障が度々発生している保健福祉センターの空調設備を改修します。平成31年度は設計業務を行います。

◎主な経費

委託料	450万円
-----	-------

【財源内訳】

市の借入額	360万円
市の負担額	90万円



【保健福祉センター】

### 4 医療体制

#### 五郷診療所電子カルテ導入事業 447万円

(健康・長寿課)

五郷診療所にも、左記の神川へき地診療所・育生へき地出張診療所と同様に電子カルテを導入します。

◎主な経費

消耗品費	1万円
通信運搬費	15万円
手数料	6万円
委託料	25万円
機械器具費	400万円

【財源内訳】

国の補助金	200万円
市の借入額	190万円
市の負担額	57万円



# 特色ある新規事業

## Ⅱ 保健・医療・福祉の充実

### 4 医療体制

#### 高規格救急車更新事業 3,210万円

(消防署)

高規格救急車と内部に装備されている高度救命処置用資機材及び救急資機材を更新します。最新鋭の車両及び救命資機材を導入することで、救命率の向上を図り、市民の安心・安全な暮らしにつなげます。

◎主な経費

旅費	4万円
役務費	3万円
消防自動車購入費	3,200万円
公課費	3万円

【財源内訳】

国の補助金	1,265万円
南郡消防事務受託負担金	966万円
市の借入額	960万円
市の負担額	19万円



### 4 医療体制

#### あすか救護センター車両更新事業 284万円

(消防署)

飛鳥・五郷地区での救護活動を行っているあすか救護センターの車両を更新します。

◎主な経費

旅費	1万円
役務費	2万円
消防自動車購入費	280万円
公課費	1万円

【財源内訳】

市の借入額	280万円
市の負担額	4万円



### Ⅲ 教育・文化の振興

#### 1 文化芸術

##### 図書館情報管理システム更新事業 2,670万円

(教育委員会)

現行の図書館情報管理システムを更新し、引き続き快適なシステム環境で図書館の運営を行うことにより、利用者の満足度を高め、読書に対する意識向上を図ります。

◎主な経費	
委託料	2,120万円
機械器具費	550万円

【財源内訳】  
市の負担額 2,670万円



#### 1 文化芸術

##### 歴史民俗資料館 子ども歴史教室事業★ 3万円

(熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(教育委員会)

市内の小・中学生を対象に、熊野古道と熊野市にある多くの史跡や文化財など歴史・文化の学習を行い、郷土の文化を大切にす意識を涵養するとともに、ふるさと熊野に誇りを持ってもらいます。

◎主な経費	
講師等謝礼	1万円
消耗品費	1万円
役務費	1万円

【財源内訳】  
市の負担額 3万円



#### 1 文化芸術

##### 赤木城周辺整備事業 327万円

(熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(教育委員会・地域振興課)

赤木城跡に設置している看板の修繕、階段の補修、東屋の修繕等を行い、地域の歴史的資源を守ります。

◎主な経費	
消耗品費	54万円
修繕料	108万円
委託料	43万円
工事請負費	108万円
土砂等材料費	14万円

【財源内訳】  
国の補助金 150万円  
市の負担額 177万円



【赤木城跡】

#### 1 文化芸術

##### 鉾山資料館防水改修事業 131万円

(教育委員会)

鉾山資料館の防水改修を行って、長寿命化します。

◎主な経費	
工事請負費	131万円

【財源内訳】  
市の借入額 130万円  
市の負担額 1万円



【鉾山資料館】

# 特色ある新規事業

## Ⅲ 教育・文化の振興

### 2 子どもの教育

#### ICT教育実施事業 2億5,466万円 (熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(教育委員会)

小・中学校にタブレットPC等を導入し、ICT機器を適切かつ効果的に活用することで、実践的なICT活用能力の育成等を行います。また、教職員が使用する校務用PCも一体的に更新を行うなど、ネットワーク環境についても、普通教室の無線LAN化や、校務系と教育系ネットワークのさらなるセキュリティ強化を併せて行います。

◎主な経費

共済費	28万円
賃金	175万円
需用費	47万円
役務費	7万円
委託料	9,506万円
機械器具費	1億5,700万円
公課費	3万円

【財源内訳】

国の補助金	1,346万円
市の借入額	2億1,210万円
市の負担額	2,910万円

### 3 生涯教育

#### 地域におけるIoTの 学び推進事業 459万円 (熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(教育委員会)

子どもたちがIoT、AI時代を生き抜くために必要な、論理的思考、想像力、コミュニケーション力、ICTリテラシー等のスキルを育むため、授業だけではなく、課外での学習活動を行うとともに、指導者等の養成を行います。

◎主な経費

講師等謝礼	97万円
旅費	2万円
消耗品費	36万円
機器借上料	30万円
教材用備品購入費	294万円

【財源内訳】

国の補助金	457万円
市の負担額	2万円

### 2 子どもの教育

#### 小学校校舎等改修事業 548万円

(教育委員会)

井戸小学校屋外倉庫の改修や有馬小学校の鉄棒の取替えを行います。

◎主な経費

工事請負費	548万円
-------	-------

【財源内訳】

市の負担額	548万円
-------	-------



【井戸小学校屋外倉庫】

### 2 子どもの教育

#### 陸上競技場キュービクル更新事業 1,500万円

(教育委員会)

陸上競技場のキュービクル（受変電設備）の更新を行い、安心して施設を利用できるようにします。

◎主な経費

工事請負費	1,500万円
-------	---------

【財源内訳】

市の借入額	1,500万円
-------	---------



【陸上競技場キュービクル】

## IV 生活環境の整備

### 1 市街地・公園の整備

#### 耐震性のない木造住宅除却事業 62万円

(建設課)

耐震性が無いと判断された木造住宅について、所有者が撤去工事を行う際の費用の一部を補助します。

◎主な経費  
補助金 62万円

【財源内訳】  
国の補助金 46万円  
市の負担額 16万円



### 2 防災

#### 災害情報伝達手段検討事業 21万円

(防災対策推進課)

老朽化している防災行政無線にかわる情報伝達手段を構築するため、調査・検討を行います。

◎主な経費  
旅費 19万円  
使用料及び賃借料 2万円

【財源内訳】  
市の負担額 21万



### 2 防災

#### 井戸小学校避難所運営マニュアル作成事業 11万円

(防災対策推進課)

井戸小学校での避難所運営マニュアルを作成し、大規模災害の際に「自助」「互助」による円滑な避難所運営ができるようにします。

◎主な経費  
講師等謝礼 9万円  
消耗品費 2万円

【財源内訳】  
県の補助金 5万円  
市町互助会防災支援助成金 6万円



### 2 防災

#### 防災公園防災倉庫資機材等購入事業 130万円

(防災対策推進課)

防災倉庫で必要となる資機材等を購入し、災害発生時に迅速に対応できるようにします。

◎主な経費  
旅費 4万円  
消耗品費 89万円  
燃料費 1万円  
借上料 12万円  
機械器具費 21万円  
負担金 3万円

【財源内訳】  
市町互助会防災支援助成金 110万円  
市の負担額 20万円



# 特色ある新規事業

## IV 生活環境の整備

### 2 防災

#### ライフジャケット配備事業 ー 万円

(防災対策推進課)

津波に備えるため、ライフジャケットを高年齢者サロンなどを行っている海岸部の公民館、集会所に配備します。



### 3 消防

#### 救急資機材整備事業 454万円

(消防署)

交通事故の救助活動に効果を発揮する電動油圧スプレッダー・カッターを整備し、救命率の向上を図ります。

◎主な経費  
機械器具費 454万円

【財源内訳】  
南郡消防事務受託負担金 227万円  
市の負担額 227万円



【カッター】

【スプレッダー】

### 2 防災

#### り災証明書交付事務円滑化事業 18万円

(税務課)

災害時、り災証明書の交付事務にかかる住家被害調査を円滑に進めるために、必要な装備を購入します。

◎主な経費  
消耗品費 18万円

【財源内訳】  
市の負担額 18万円



### 3 消防

#### 紀和分署非常用浄水装置整備事業 89万円

(消防署)

大規模災害の際、飲料水を確保するため、紀和分署に非常用浄水装置を整備します。

◎主な経費  
機械器具費 89万円

【財源内訳】  
南郡消防事務受託負担金 81万円  
市の負担額 8万円



【非常用浄水装置】

## IV 生活環境の整備

### 3 消防

#### 紀和分署警防活動資機材整備事業 19万円

(消防署)

災害救助用として紀和分署に配備されている救助用カッターを更新します。

◎主な経費  
備品購入費 19万円

【財源内訳】  
南郡消防事務受託負担金 17万円  
市の負担額 2万円



【救助用カッター】

### 3 消防

#### 簡易デジタル無線設備整備事業 170万円

(消防署)

全消防団に簡易型デジタル無線機を配備していますが、消防本部と直接通信できるエリアは市街地及び新鹿、飛鳥の一部となっているため、長尾山に中継装置を設置し市内全域から通信できるようにします。

◎主な経費  
工事請負費 170万円

【財源内訳】  
市の借入額 160万円  
市の負担額 10万円



### 3 消防

#### 金山久生屋分団金山車両更新事業 1,112万円

(消防署)

金山久生屋分団金山に配備している小型動力ポンプ積載車を更新します。

◎主な経費  
旅費 6万円  
手数料 1万円  
自動車損害保険料 1万円  
任意保険市有物件 1万円  
消防自動車購入費 1,100万円  
公課費 3万円

【財源内訳】  
市の借入額 1,100万円  
市の負担額 12万円



### 3 消防

#### 小型動力ポンプ更新事業 103万円

(消防署)

神川分団神上に配備している小型動力ポンプを更新します。

◎主な経費  
備品購入費 103万円

【財源内訳】  
市の借入額 100万円  
市の負担額 3万円



# 特色ある新規事業

## IV 生活環境の整備

### 3 消防

#### 井戸分団車庫外階段改修事業 123万円

(消防署)

井戸分団車庫の外階段とその屋根を改修します。

◎主な経費  
工事請負費 123万円

【財源内訳】  
市の借入額 120万円  
市の負担額 3万円



【井戸分団車庫】

### 3 消防

#### 消防団員安全装備整備事業 67万円

(消防署)

消防団員の安全装備として、ゴーグル型保護メガネを整備します。

◎主な経費  
消耗品費 67万円

【財源内訳】  
消防団員安全装備品整備等助成金 63万円  
市の負担額 4万円



【ゴーグル】

### 3 消防

#### 消防団消火資機材整備事業 48万円

(消防署)

消火栓・防火水槽等の消防水利が乏しい地域の各消防団に、水深の浅い河川等でも吸水できる低水位ストレーナーを整備し、有効な消火活動ができるようにします。

◎主な経費  
備品購入費 48万円

【財源内訳】  
市の負担額 48万円



### 4 住宅・住環境

#### 市営住宅改修事業 124万円

(建設課)

市営住宅佃団地内の道路を改良します。

◎主な経費  
工事請負費 124万円

【財源内訳】  
市の負担額 124万円



【市営佃団地】

## IV 生活環境の整備

### 5 道路

#### トンネル長寿命化修繕計画事業 3,000万円

(建設課)

老朽化しているトンネルを計画的に修繕することにより、長寿命化を図り、通行の安全を確保します。平成31年度は小川口トンネルの改良を行います。

◎主な経費	
委託料	700万円
工事請負費	2,300万円

【財源内訳】	
国の補助金	1,848万円
市の借入額	1,150万円
市の負担額	2万円



【小川口トンネル】

### 6 廃棄物処理

#### ごみ減量化市民行動計画事業 89万円

(環境対策課)

ごみの減量化、リサイクルの推進並びにごみ処理経費削減に結びつけるため、①高品位小型家電リサイクル事業、②生ごみ等減量化推進事業、③エコイベント開催事業、④ごみ減量等に関する啓発事業、⑤出前講座開催等事業を実施します。

◎主な経費	
職員手当等	30万円
消耗品費	32万円
広告料	8万円
会場借上料	1万円
備品購入費	18万円

【財源内訳】	
市の負担額	89万円

### 5 道路

#### 道路照明灯改修事業 673万円

(建設課)

現在設置している道路照明灯(水銀灯)の中でPCB製品を使用しているものの調査を行い、使用されているものの撤去改修を行います。

◎主な経費	
委託料	23万円
工事請負費	650万円

【財源内訳】	
市の借入額	650万円
市の負担額	23万円



### 6 廃棄物処理

#### 広域ごみ処理施設整備検討事業 613万円

(環境対策課)

東紀州5市町による一部事務組合設立準備会を設置し、新たな広域ごみ処理焼却施設の整備を検討していきます。

◎主な経費	
旅費	16万円
負担金	597万円

【財源内訳】	
市の負担額	613万





## 特色ある新規事業

# IV 生活環境の整備

## 6 廃棄物処理

### 不燃物処分場資源化作業所改修事業 400万円

(環境対策課)

不燃物処分場資源化作業所テントの出入り口にカーテンを設置し、資源ごみの保管や選別作業を適切にできるようにします。

◎主な経費  
工事請負費 400万円

【財源内訳】  
市の負担額 400万円



【不燃物処分場資源化作業所】



# V まちづくりの進め方

## 1 地域コミュニティの育成強化

### 有馬第二公民館修繕事業 123万円

(教育委員会)

有馬第二公民館のサッシの取替えや床材の張替えを行います。

◎主な経費  
修繕料 123万円

【財源内訳】  
集会所等改修事業費 寄附金 29万円  
市の負担額 94万円



【有馬第二公民館】



1 地域コミュニティの育成強化

紀和総合支所防水改修事業 214万円

(地域振興課)

新しい紀和総合支所の防水改修を行って、長寿命化を図ります。

◎主な経費  
工事請負費 214万円

【財源内訳】  
市の借入額 200万円  
市の負担額 14万円



【紀和総合庁舎】

2 一人ひとりの暮らしを支える情報化の推進

自治体クラウド推進事業 6万円

(総務課)

近隣自治体と住民情報システムの共同化（クラウドコンピューター化）について、共同して調査研究を行います。

◎主な経費  
旅費 5万円  
消耗品費 1万円

【財源内訳】  
市の負担額 6万円



1 地域コミュニティの育成強化

飛鳥出張所移転事業 425万円

(総務課)

旧飛鳥中学校校舎内に仮設置している飛鳥出張所を耐震性がある飛鳥中学校特別教室棟内に移転し、来庁者の安全を確保します。

◎主な経費  
工事請負費 420万円  
原材料費 5万円

【財源内訳】  
市の借入額 390万円  
市の負担額 35万円



RPA導入検討事業 16万円

(総務課)

RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）による定型業務の効率化を目指し、調査研究を行います。

◎主な経費  
旅費 16万円

【財源内訳】  
市の負担額 16万円



# 増額した主な重点事業

## I 産業の振興

### 1 集客交流

#### 駅前観光拠点施設整備事業 8,395万円 (熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(観光スポーツ交流課)

市駅前に、観光案内・体験・ツアーなどの旅行商品の案内及び販売、熊野大花火大会に関する展示や市の観光情報の提供、観光客のおもてなし機能(小休憩所)を持った観光集客周遊促進のための施設を新たに整備します。平成31年度は工事等を行います。

◎総事業費 8,395万円  
(平成30年度当初予算額 539万円)

【財源内訳】  
国の補助金 2,298万円  
市の借入額 5,350万円



### 2 商工業

#### プレミアム付きレインボー商品券販売促進支援事業 1,500万円 (熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(水産・商工振興課)

熊野市商店連合会が発行するプレミアム付きレインボー商品券のプレミアム分10%の一部を支援し、商品券の販売促進による市内の消費拡大と中小小売業の活性化を図ります。平成31年度は、消費税の増税による消費の落ち込みを抑えるため、発行総額を前年の1億4千万円から2億円に引き上げ、増税の時期にあわせた発行とします。

◎総事業費 1,500万円  
(平成30年度当初予算額 1,050万円)

【財源内訳】  
市の負担額 1,500万円



### 1 集客交流

#### クライミング振興事業 62万円 (熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(観光スポーツ交流課)

紀和町にはクライマーが注目するクライミングエリアが存在し、遠方から多くのクライマーが訪れており、更なる集客につなげるため、受入態勢を整備するとともに、エリア周辺の環境整備、PR活動を行います。

◎総事業費 62万円  
(平成30年度当初予算額 34万円)

【財源内訳】  
国の補助金 23万円  
市の負担額 39万円



### 3 農業

#### 農業生産力強化事業 2,101万円 (熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(農業振興課)

新たな担い手の育成や特産品となる農産物の生産・加工・販売、耕作放棄地解消に向けての取組、都市交流事業を行っている株式会社くまの農業振興公社への支援を行い、地域農業の活性化を目指します。

◎総事業費 2,101万円  
(平成30年度当初予算額 1,690万円)

【財源内訳】  
国の補助金 857万円  
雑入 72万円  
市の負担額 1,172万円



# 増額した主な重点事業 I 産業の振興

## 3 農業

### 県営中山間地域総合整備事業 450万円

(農業振興課)

中山間農村地域の農業生産基盤の整備を進め、地形的に不利な条件下にある農業生産性を向上させるとともに、農村生活環境の改善を図ります。

◎総事業費 450万円  
(平成30年度当初予算額 300万円)

【財源内訳】  
市の借入額 450万円



## 4 林業

### 森林病虫害等防除事業 162万円

(林業振興課)

花の窟、獅子岩、有馬町防風保安林内の松喰い虫防除を実施します。

◎総事業費 162万円  
(平成30年度当初予算額 7万円)

【財源内訳】  
基金繰入金 162万円



## 3 農業

### 有害鳥獣駆除事業 1,527万円

(林業振興課)

鳥獣害対策として、有害鳥獣買上事業、有害鳥獣出動奨励事業を行います。

◎総事業費 1,527万円  
(平成30年度当初予算額 1,226万円)

【財源内訳】  
県の補助金 1,050万円  
基金繰入金 72万円  
市の負担額 405万円



## 5 水産業

### 水産物供給基盤機能保全事業 1,780万円

(水産・商工振興課)

遊木漁港、磯崎漁港、甫母漁港の機能保全を行うために必要な機能保全計画を策定し、計画に基づき機能保全工事を行います。平成31年度は磯崎漁港の岸壁の機能保全工事を行います。

◎総事業費 1,780万円  
(平成30年度当初予算額 910万円)

【財源内訳】  
県の補助金 890万円  
市の借入額 890万円



【磯崎漁港】

# 増額した主な重点事業

## Ⅱ 保健・医療・福祉の充実

### 1 高齢者福祉

#### 生活支援体制整備事業 1,014万円

(健康・長寿課)

高齢者の生活支援体制を整備するため、生活支援コーディネーターの配置や協議体の設置等を行います。

◎総事業費 1,014万円  
(平成30年度当初予算額 736万円)

【財源内訳】  
地域支援事業委託金 682万円  
市の負担額 332万円



### 2 子育て支援

#### 予防接種事業 5,258万円

(健康・長寿課)

予防接種法に基づき、四種混合、三種混合、二種混合、BCG、日本脳炎、小児肺炎球菌、子宮頸がん、ヒブ、B型肝炎、風しん等の予防接種を行います。

また、風しんの感染拡大防止対策として、平成31年度から原則無料で、特に抗体保有率が低い現在39～56歳の男性に抗体検査を受けていただき、検査結果に応じてワクチンの接種を行います。

◎総事業費 5,258万円  
(平成30年度当初予算額 5,007万円)

【財源内訳】  
国の補助金 232万円  
市の負担額 5,026万円

### 1 高齢者福祉

#### 高齢者サロン事業 286万円 (熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(健康・長寿課)

高齢者による高齢者のための憩いのサロンを運営、開催し、高齢者に外出する楽しみを提供します。

◎総事業費 286万円  
(平成30年度当初予算額 215万円)

【財源内訳】  
地域支援事業委託金 286万円



### 2 子育て支援

#### 小学校遠距離通学費無償化事業 163万円 (熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(教育委員会)

遠距離地区(学校から2km以上)から小学校に通う児童の通学費(バス定期代やガソリン代)を補助し、通学の負担軽減と通学途上の安全確保を図ります。

◎総事業費(通学費一部補助額) 163万円  
(平成30年度当初予算額 146万円)

【財源内訳】  
基金繰入額 163万円  
(こどもは宝・未来への希望基金)



# 増額した主な重点事業

## III 教育・文化の振興

### 1 文化芸術

#### 国際交流推進事業 57万円

(市長公室)

姉妹都市であるソレント市とバストス市との交流を推進します。また、熊野市国際交流推進協議会の事業に対して助成を行うことで、海外の産業振興等にかかる取り組みの情報収集や熊野市の文化や歴史を海外に広く伝える活動を行います。

◎総事業費 57万円  
(平成30年度当初予算額 30万円)

【財源内訳】  
市の負担額 57万円



### 3 生涯教育

#### 熊野検定事業 12万円

(教育委員会)

市内の観光に携わる関係者（宿泊施設、飲食店、タクシー等）を始め、市民がより深く熊野の歴史や文化を知るためにセミナー等を開催し、語り部やガイドができる人材を育成します。

◎総事業費 12万円  
(平成30年度当初予算額 7万円)

【財源内訳】  
市の負担額 12万円



### 2 子どもの教育

#### 学校における囲碁教室事業 40万円

(熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(教育委員会)

市内の小学校において、児童が囲碁に親しむ教室を開催し、集中力や忍耐力、相手を思いやる気持ちなどの豊かな心や生きる力を育みます。

◎総事業費 40万円  
(平成30年度当初予算額 35万円)

【財源内訳】  
国の補助金 20万円  
市の負担額 20万円



### 3 生涯スポーツ

#### 国体開催準備事業 396万円

(熊野市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

(教育委員会)

平成33年に開催される国民体育大会（成年女子ソフトボール、成年男子ラグビー）の開催準備を行っていきます。

◎総事業費 396万円  
(平成30年度当初予算額 77万円)

【財源内訳】  
市の負担額 396万円



【三重とこわか国体マスコットキャラクター】

# 増額した主な重点事業

## IV 生活環境の整備

### 1 市街地・公園の整備

#### 山崎運動公園長寿命化対策事業 1億1,001万円

(建設課)

山崎運動公園各施設の長寿命化のため、改修工事を実施していきます。

◎総事業費 1億1,001万円  
(平成30年度当初予算額 1,200万円)

##### 【財源内訳】

国の補助金	5,500万円
市の借入額	5,500万円
市の負担額	1万円



【山崎運動公園】

### 3 道路

#### 社会資本整備道路新設改良事業 1億2,271万円

(建設課)

矢賀里廻り1号線・瀬流荘湯ノ口温泉線・久生屋釜ノ平線の改良を行います。

◎総事業費 1億2,271万円  
(平成30年度当初予算額 4,116万円)

##### 【財源内訳】

国の補助金	6,720万円
市の借入額	5,550万円
市の負担額	1万円



【波田須町 矢賀】

### 2 防災

#### 防災公園整備事業 8,001万円

(建設課)

オレンジホテル跡地に、スポーツ集客のための野球場、屋根付練習場を備え、大規模災害時には復旧・復興活動の拠点となる公園を整備します。平成31年度は修景工事、防災倉庫内装建築工事、屋根付練習場外壁工事を行います。

◎総事業費 8,001万円  
(平成30年度当初予算額 4,000万円)

##### 【財源内訳】

国の補助金	4,000万円
市の借入額	4,000万円
市の負担額	1万円



【防災公園】

### 4 交通体系

#### 生活交通対策推進事業 2,993万円

(市長公室)

市街地、紀和町、海岸部、神川町、育生町における交通弱者の日常生活における不安を解消し、交通手段の確保を図るため、乗合タクシーを運行します。また、観光客に対する2次交通の確保を図るため、市街地観光施設及び体験施設を周遊する定時定路線型、運賃固定のバス(ワゴン車)を運行します。平成31年度は車両を追加し、増発便への対応を行うとともに既存車両の長寿命化を図ります。

◎総事業費 2,993万円  
(平成30年度当初予算額 2,593万円)

##### 【財源内訳】

市の負担額	2,993万円
-------	---------

